

第42卷・第1号

平成6年1月1日(毎月1回1日発行)

# 牧草園藝



1

1994



## 社 是

「健士健民」は我が社の理念  
より良き種子の開発、採種、流通  
より良き飼料の研究、製造、供給  
「農業奉公」の社是を通じて  
お役に立つよう真剣な努力を  
重ねてまいります。  
豊かな農業を育て、自然を守る  
愛される企業を目指します。

## ごあいさつ

明けましておめでとうございます。

1994年の新春を迎え、謹んで皆様のご健勝と、ますますのご発展を心よりお祈りを申し上げます。また、日頃より当社事業へのご理解とご協力を深く感謝申し上げます。

ここ数年、世界の冷戦終焉をうけて、これまでの枠組み全体が大きく変化を遂げる中、わが国の政局が変わり、経済・社会の変革スピードもめまぐるしく、その行方は私たちの想像を絶するものであり、不透明がいつわらざる実感です。特に昨今の世界的かつ長期的な異常気象は、わが国の南北にわたり、長雨と集中豪雨、加えて低温・日照不足は農業生産に多大の打撃を与えました。過去にも幾度となく異常気象に災いされましたかが、天候に左右される農業の在り方を、黒沢西蔵先生の言葉で、今更ながらと考えます。

### 心の穏り…昭和40年10月

春先の天気予報は冷害型であったが、指導陣の予防先行と農民諸君の涙ぐましい努力が功を奏して、一部を除きかろうじて平年作に近づくことができた。備えあれば憂いなしを地で行ったものである。すなわち万全をつくした「心の穏り」が先にできあがったからこの結果が生まれたのであろう。心の収穫は、平常時における研究と工夫が、ゆだんなく積み重ねられて変時に役立つのである。本年の体験は明年的貴重な実験である。かくして農業は成長する…

厳しい気象環境の中で、二つのことを再認識しました。一つは絶対的「地力」であり、いま一つは適地適作での「適品種」が異常気象を見事克服している事実です。本年も皆様と共に、雪印種苗は「地力」、「適品種」の提供で精一杯のお手伝いをさせていただきます。

皆々様が、より豊かで平和な年を過ごされんことを祈念し、ごあいさつといたします。

平成6年元旦

雪印種苗株式会社

取締役社長 森山 昭